

ごあいさつ

今年度、神石高原中学校へ校長として赴任いたしました、白石順子(しらいし よりこ) です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

本校は広島県の北東部に位置しており、平成26年に、三校が統合し新設された学校で、今年度、開校10年目を迎えます。開校時より、校訓を「夢・実現」と定め、教育活動を進めてまいりました。

今年度は、1年生16名、2年生22名、3年生30名の計68名で、令和5年度の教育活動をスタートしております。

令和5年度の学校教育目標は、「未来を切り拓く生徒の育成」です。将来、神石高原町に貢献できる人材の育成、という神石高原町の学校教育目標に基づき、本校では、神石高原町をはじめ、社会に貢献できる資質・能力を身につけた生徒の育成をめざします。

具体的には、中学校の三年間を通して、

「夢・実現」に向けて主体的に学び挑戦する生徒

郷土を愛し、世界に目を向ける生徒

神石高原中学校生徒の心得が実践できる生徒

となるよう、教育活動を推進します。また、義務教育9年間をつなぐ小中連携では、「未来を拓く人づくり」を神石高原中学校区の小中共通の目標にした学校づくりを推進してまいります。さらに、小中高12年間をつなぐ、学びの深化をめざします。

これまでも、地域の皆様方のご支援で本校の教育活動は支えられてきました。学校運営協議会制度に基づいた「コミュニティ・スクール」としての学校運営も3年目を迎え、これまで同様、地域からの多大なるご支援をいただきながら、引き続き、地域に出かけ、地域に学び、地域に愛され、地域の学校として教育活動を展開したいと思っております。

どうぞ、ご支援ご協力をお願いいたします。

令和5年4月1日

神石高原町立神石高原中学校
校長 白石順子